

令和３年度 第９回定例教育委員会 会議録

- 1 と き 令和3年12月22日（水）14:00～14:35
- 2 ところ 大垣市役所6階 教育委員会室
- 3 出席委員 山本譲教育長、河合保孝委員、堀哲也委員、山川隆司委員、松岡敦子委員
- 4 事務局 寺嶋事務局長、山下庶務課長、神谷学校教育課長、堀内教育総合研究所長、堀社会教育スポーツ課長、宮内文化振興課長、説田南部北部上石津学校給食センター所長、加代図書館長、吉安庶務課主幹、天野庶務課主査
- 5 傍聴者 なし

6 議 題

議第57号 大垣市の文化財の指定に関し諮問を求めることについて

報告事項

- 1 令和３年第４回大垣市議会定例会の報告について
- 2 特別支援学校へ入学・転学する児童・生徒について
- 3 寄附採納について
- 4 公務外災害認定取消請求（結果）について

7 その他

報告事項4については、事務局は担当課（庶務課）のみ出席し、14時30分～14時35分に非公開にて開催した。

開会 14:00

発言者	発言内容
山本 教育 長	それでは、ただいまより、令和3年度第9回定例教育委員会を開催します。本日の議事日程をご覧ください。議事日程に非公開で審議すべき案件が記載されておりますが、このとおり扱うことにご異議ありませんか。 <異議なしの声> 非公開については、このとおり扱うものといたします。 それでははじめに、議第57号「大垣市の文化財の指定に関し諮問を求めることについて」説明をお願いいたします。
宮内 文化 振興課長	議第57号「大垣市の文化財の指定に関し諮問を求めることについて」 <別紙資料にて説明>
山本 教育 長	それでは、議第57号議案について、承認してよろしいですか。 <異議なしの声> 議第57号議案は承認されました。 それでは次に、報告事項に移ります。 報告事項1「令和3年度第4回大垣市議会定例会の報告について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	報告事項1「令和3年度第4回大垣市議会定例会の報告について」 <別紙資料にて説明>
堀 委員	ヤングケアラーという言葉が出てきましたけれども、大垣市の実態を教えてください。
神谷 学校 教育課長	ヤングケアラーについては、9月議会のときに、別の議員からご質問がありました。こども未来部が担当になりますが、その時は、実態調査をまだ実施しないという話でした。また、学校を通してヤングケアラーで困っているという情報は、今のところ聞いておりません。
堀 委員	大垣市としては調査する方向にはないということですか。
寺嶋 事務 局長	今後の国の動向を見ている状況です。
堀 委員	実際にはいるかもしれませんね。
寺嶋 事務 局長	17ページの中段にありますように、「保健室なんでも相談BOX」を設置しており、「困ったことがありましたら書いてください」と、児童生徒には伝えております。

発言者	発言内容
山本 教育 長	堀委員のご指摘の通り、本人が問題として自覚しているか、していないかという部分がどうしてもありますので、そういう意味では非常に難しい部分もあろうかと思います。しかし、学校も家庭事情をある程度掴んでいますし、福祉と教育の両方に関係しますので、連携しながら国の動きを見て対応させていただきたいと思います。 ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、次に移ります。 報告事項2「特別支援学校へ入学・転学する児童・生徒について」説明をお願いいたします。
神谷 学校 教育課長	報告事項2「特別支援学校へ入学・転学する児童・生徒について」 ＜別紙資料にて説明＞
山川 委員	判定児童数と入学児童数に差があり、入学を決めるのには親の意見がかなりあると思うのですが、どの程度、子どもの意見が反映されているものなのでしょうか。
神谷 学校 教育課長	特別支援教育支援委員会から特別支援学校の判定をお伝えしまして、本人、保護者が、入学へ向かう、もしくは、判定をもらったけれども、通常の学校の通常学級や特別支援学級へ入りたいというご家庭もございます。 それぞれ保護者が決めていると思いますけれども、この人数の差が小学校でいいますと、特別支援学校への入学ではなく、通常の学校の特別支援学級への入学を決めたということでございます。 特別支援学校への入学を希望されない人数の推移ですけれども、過去4年間を見ますと、令和元年に向けてのときは12人、その次の年も12人、昨年度が8人、今年度が9人です。あまり大きな変化はありません。中学校は同様に、令和元年に向けてのときは4人、その次の年が0人、昨年度が2人、今年度が2人ということでございます。
山川 委員	判定を伝えてから決定するまでの間、特別支援学校を見学する時間は十分あるのですか。
神谷 学校 教育課長	夏までに検査や見取りなどを行いまして、秋以降、特別支援教育支援委員会で判定を行います。秋の中頃に各家庭に通知をして、ご検討いただいております。したがって、見学の時間や、懇談の時間は十分時間を

発言者	発言内容
	とっているつもりでございます。
山本 教育 長	子どもの障がいにもよりますが、例えば、その子が知的な障がいを持っている場合で年齢が低い場合は、どうしても保護者の意向は強くなります。一方で、肢体不自由のような障がいであれば、本人の意思がかなり明確に出てくるだろうと思います。しかし全体としては、保護者の意向が強く反映されているという認識でございます。 ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、次に移ります。 報告事項3「寄附採納について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	報告事項3「寄附採納について」 ＜別紙資料にて説明＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、本日の公開案件はこれで終了させていただきます。 ただいまから、非公開の案件に入りたいと思いますので、関係所属以外の所属長は、ここでご退席ください。 それでは、非公開の議案に入ります。報告事項4「公務外災害認定取消請求（結果）について」説明をお願いいたします。
山下 庶務 課長	報告事項4「公務外災害認定取消請求（結果）について」 ＜別紙資料にて説明＞
山本 教育 長	ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、以上で報告事項を終わります。 その他ご意見、ご質問はよろしいでしょうか。それではないようですので、これをもちまして第9回定例教育委員会を終わります。
山下 庶務 課長	＜次回開催＞ と き 令和4年1月26日（水） 13:15～ ところ 大垣市立綾里小学校 会議室

閉会 14:35